

あざい認定こども園乳児棟トイレ改修工事 設計図		令和 4 年 11 月																
I 工事概要 1. 工事場所 長浜市大佐町 2. 敷地面積 — 3. 工事種目 改修 4. 工事内容 2歳児トイレの洋式化に伴う全面改修 5. 建物概要 RC造平屋建て、延べ面積 1,162㎡、平成11年竣工																		
II 建築改修工事仕様 1. 共通仕様 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）（最新版）」（以下、「改修仕様」という。）により、また、改修仕様に記載されていない事項は「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）（最新版）」（以下、「仕様」という。）による。 2. 特記仕様 (1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。 (2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。 ○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。 ○印と◎印の付いた場合は、共に適用する。 (3) 特記事項に記載の（ ）内表示番号は、改修仕様の当該項目、当該図又は当該表を示す。 (4) 特記事項に記載の（ 標 ）内表示番号は、標仕様の当該項目、当該図又は当該表を示す。																		
章	項目	特記事項																
① 一般共通事項	① 工事実績情報の登録 (CORINS)	請負金額が500万円以上の場合は契約、変更、完成時のそれぞれ10日以内に登録すること。(1.1.4)																
	② 施工体制	受注者は、公共工事入札契約適正化法に基づき施工体制台帳の写しを提出すること。また、市担当者から施工体制の点検を求められたら対応し、指摘がある場合は是正すること。イ「長浜市現場代理人の常駐に関する運用基準」に従い、現場代理人を決定し届け出ること。ロ 現場代理人は、請負人との直接的な関係を保証するもの（健康保険証の写し等）を「現場代理人等届」に添付すること。また、「現場代理人等変更届」も同様とする。ハ 主任（監理）技術者も同様の確認を受けなければならない。ニ 現場代理人と主任技術者または監理技術者を兼ねることができる。																
	③ 現場代理人等																	
	④ 提出図書	※施工計画書 提出部数 ※1部 (1.2.2) ・施工図 提出部数 ※1部 (1.2.3) ・完成図 提出部数 ※2部 (A3版縮小製本及び電子媒体) (1.8.2) ・保全に関する資料 提出部数 ※2部 部 (1.8.3)																
	⑤ 工事写真	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>撮影箇所</th> <th>提出部数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>着工前、完成</td> <td>・3 ※6 ・15 ・30</td> <td>2</td> <td>同じ位置で撮影すること。</td> </tr> <tr> <td>工事中</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>必要に応じ撮影すること。</td> </tr> <tr> <td>定期提出</td> <td>代表的な出来高の部分</td> <td>1</td> <td>工事月報用</td> </tr> </tbody> </table> 工事写真の撮影要領は、「工事写真撮影ガイドブック・建築工事編」（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）による。竣工写真はキャビネカラープリントによる写真を製本し、また、画像データを電子媒体で各1部提出すること。	区分	撮影箇所	提出部数	備考	着工前、完成	・3 ※6 ・15 ・30	2	同じ位置で撮影すること。	工事中	1	1	必要に応じ撮影すること。	定期提出	代表的な出来高の部分	1	工事月報用
	区分	撮影箇所	提出部数	備考														
	着工前、完成	・3 ※6 ・15 ・30	2	同じ位置で撮影すること。														
	工事中	1	1	必要に応じ撮影すること。														
	定期提出	代表的な出来高の部分	1	工事月報用														
	⑥ 竣工写真	次に指定する工程・作業は指定の日時に行うこと。(1.3.5)																
⑦ 施工条件	<table border="1"> <thead> <tr> <th>工程・作業</th> <th>指定日時</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>解体・OM打ち</td> <td>土曜日又は休日に行うこと。</td> </tr> </tbody> </table>	工程・作業	指定日時	解体・OM打ち	土曜日又は休日に行うこと。													
工程・作業	指定日時																	
解体・OM打ち	土曜日又は休日に行うこと。																	
⑧ 発生材の処理等	※構外搬出適切処理 指定 () (1.3.12)																	
9 施工調査	工事着手に先立ち、施工調査を行い報告すること。(1.5.1)																	
10 一工程報告	一工程施工報告書の提出 ◎不要 ・解体 ・防水改修 ・外壁改修 ・耐震改修 ・各工程毎 (1.6.4)																	
11 化学物質の濃度測定	施工完了時に室内空気中のホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン、パラジクロロベンゼンの濃度をパッシブ法にて測定し、報告すること。また、基準値を満たさない場合は、対策を講じたのち再測定を行うこと。測定箇所 ・ 箇所（事務室） ・ 図示 (1.6.9)																	
⑫ 下請業者等の選定	各下請業者、製造所等市内で供給出来るものについては、極力市内業者を選定すること。受注者は工事の内容に応じた火災保険、建設工事積立保険等を工事目的物に付すとともに、第三者等への損害についても補償する保険に加入すること。																	
⑬ 保険等	受注者は、施工の着手前および完了後に、図示部分の近隣家屋調査を実施し、工事に起因する損傷等の有無を確認すること。万一、損傷等が生じた場合は請負人の責任において現状に復旧すること。また、受注者が自ら必要と思われる図示以外の近隣家屋・工作物等についても調査を行うこと。工事着手前に製本を作成し、監督職員に提出すること。 A3サイズ 3部数																	
14 地元説明会	設計図書に明記なくとも機能上、構造上当然必要と認められる軽微な変更および追加工事においては、請負金額の増減対象としない。																	
15 近隣家屋の調査	受注者は、施工に先立ち地元自治会、近隣住人等に工事施工内容の説明を行うこと。受注者は、工事の着手前および完了後に、図示部分の近隣家屋調査を実施し、工事に起因する損傷等の有無を確認すること。万一、損傷等が生じた場合は請負人の責任において現状に復旧すること。また、受注者が自ら必要と思われる図示以外の近隣家屋・工作物等についても調査を行うこと。工事着手前に製本を作成し、監督職員に提出すること。 A3サイズ 3部数																	
16 設計図の製本	設計図書に明記なくとも機能上、構造上当然必要と認められる軽微な変更および追加工事においては、請負金額の増減対象としない。																	
⑭ 軽微な変更	受注者は、施工に先立ち地元自治会、近隣住人等に工事施工内容の説明を行うこと。受注者は、工事の着手前および完了後に、図示部分の近隣家屋調査を実施し、工事に起因する損傷等の有無を確認すること。万一、損傷等が生じた場合は請負人の責任において現状に復旧すること。また、受注者が自ら必要と思われる図示以外の近隣家屋・工作物等についても調査を行うこと。工事着手前に製本を作成し、監督職員に提出すること。 A3サイズ 3部数																	
⑮ 不当介入に関する通報制度	1. 受注者は暴力団員等による不当介入（不当な要求又は業務の妨害）を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、不当介入があった時点で速やかに警察に通報を行うとともに、捜査上必要な協力をを行うものとする。 2. 受注者は前項により通報を行った場合には、速やかにその内容を記載した通報書により、監督職員に報告するものとする。また、請負者は、以下のことについて、下請負人（再委託の協力者を含む）に対して、十分に指導を行うものとする。 3. 受注者は暴力団員等による不当介入を受けたことが明らかになり、工程等に被害が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。 ※大気汚染防止法、労働安全衛生法、石綿障害予防規則、その他石綿処理に関する法令等に基づき実施すること。また、調査結果を石綿事前調査結果報告システム等を使用し報告を行うこと。 1. 調査範囲、既存の石綿含有建材の調査報告書の貸与等は、下記による。 なお、分析による石綿含有の調査を行う場合は、「建材中の石綿含有率の方法について」（平成18年8月21日 基発第0821002号、最終改正 平成28年4月13日 基発第3号）に基づく方法により、分析方法は特記による。 調査範囲 ○当該施工範囲 ・ 図示 貸与書類 ◎建設当初図面 ・ 石綿調査報告書 分析方法 ・ JIS に規定されている定性分析方法にて行うこと。 ・ JIS に規定されている定性分析を行った上定量分析を行うこと。 採取検体 ・ 1ヶ所 ・ 10ヶ所 ・ ヶ所 2. 調査は、目視、設計図書、石綿含有の調査報告等により確認し、調査結果をとりまとめ監督職員に提出する。 3. 調査結果は公衆の見やすい場所に作業開始前に掲示すること。 掲示板サイズ : A3サイズ (42.0cm×29.7cm) 以上 4. 調査の結果、設計図書と異なる場合は、監督職員と協議する。																	
⑯ 石綿含有建材の事前調査制度	1. 受注者は暴力団員等による不当介入（不当な要求又は業務の妨害）を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、不当介入があった時点で速やかに警察に通報を行うとともに、捜査上必要な協力をを行うものとする。 2. 受注者は前項により通報を行った場合には、速やかにその内容を記載した通報書により、監督職員に報告するものとする。また、請負者は、以下のことについて、下請負人（再委託の協力者を含む）に対して、十分に指導を行うものとする。 3. 受注者は暴力団員等による不当介入を受けたことが明らかになり、工程等に被害が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。 ※大気汚染防止法、労働安全衛生法、石綿障害予防規則、その他石綿処理に関する法令等に基づき実施すること。また、調査結果を石綿事前調査結果報告システム等を使用し報告を行うこと。 1. 調査範囲、既存の石綿含有建材の調査報告書の貸与等は、下記による。 なお、分析による石綿含有の調査を行う場合は、「建材中の石綿含有率の方法について」（平成18年8月21日 基発第0821002号、最終改正 平成28年4月13日 基発第3号）に基づく方法により、分析方法は特記による。 調査範囲 ○当該施工範囲 ・ 図示 貸与書類 ◎建設当初図面 ・ 石綿調査報告書 分析方法 ・ JIS に規定されている定性分析方法にて行うこと。 ・ JIS に規定されている定性分析を行った上定量分析を行うこと。 採取検体 ・ 1ヶ所 ・ 10ヶ所 ・ ヶ所 2. 調査は、目視、設計図書、石綿含有の調査報告等により確認し、調査結果をとりまとめ監督職員に提出する。 3. 調査結果は公衆の見やすい場所に作業開始前に掲示すること。 掲示板サイズ : A3サイズ (42.0cm×29.7cm) 以上 4. 調査の結果、設計図書と異なる場合は、監督職員と協議する。																	

② 仮設工事	1 騒音・粉じん対策	・(ア)防音パネル ※(イ)防音シート (2.1.3)																				
	② 足場等	外部足場防護シート ・グリーンネット ※メッシュシート ・養生シート (2.2.1) 内部足場 ※特組み ・組立、足場板等 ・単管ステーディング 材料等運搬方法 ・B種(トラッククレーン等) ・C種(既存EV) ・D種(既存階段)																				
	3 仮設間仕切	仮設間仕切り等の種別 (2.1.3) <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>下地</th> <th>仕上材(厚さ mm)</th> <th>充てん材</th> <th>塗装</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※A種</td> <td>※軽量鉄骨</td> <td>※化粧せっこうボード(※9.5・12.5)</td> <td>厚さ mm</td> <td>※無し</td> </tr> <tr> <td>・B種</td> <td>・木下地</td> <td>・合板(・9・12)</td> <td></td> <td>・片面</td> </tr> <tr> <td>・C種</td> <td>・単管下地</td> <td>・防炎シート</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> ※仮設間仕切高さ 2.8m	種別	下地	仕上材(厚さ mm)	充てん材	塗装	※A種	※軽量鉄骨	※化粧せっこうボード(※9.5・12.5)	厚さ mm	※無し	・B種	・木下地	・合板(・9・12)		・片面	・C種	・単管下地	・防炎シート		
	種別	下地	仕上材(厚さ mm)	充てん材	塗装																	
※A種	※軽量鉄骨	※化粧せっこうボード(※9.5・12.5)	厚さ mm	※無し																		
・B種	・木下地	・合板(・9・12)		・片面																		
・C種	・単管下地	・防炎シート																				
④ 工事用水・電気	工事用水 既存施設 ・利用不可 ※利用可(※有償・無償) 工事用電気 既存施設 ・利用不可 ※利用可(※有償・無償)																					
③ 防水改修工事	1 屋根防水改修	(表3.1.1)																				
	② シーリング	(表3.7.1)																				
	3 とい	材種 (3.8.2) ※硬質ポリ塩化ビニル管(VP) ・硬質塩化ビニル両どい ・アルミ ・ステンレス 軒とい受金物 取付間隔 350mm以下 屋内配管の防露 ・有り ・無し 壁とい埋入口 ※有り ・無し																				
	4 笠木	※既存品再利用(脱着) ・新規(撤去新設)																				
	5 屋根	改修工法 ・カバー工法 ・撤去、新設(パーフェクトルーフ文字裏 鋼ダ임ワイロ同等品) 材質 ・カラーガルバリウム鋼板 t=0.4 (建具塞ぎ部 t=0.8)																				
	6 水切り	・既存品再利用(脱着) ・新規 材質 ・ガルバリウム鋼板 t0.4(屋根) ・アルミ t2.0(建具)																				
④ 外壁改修工事	1 RC吹付改修	ひび割れ処理 ・樹脂注入工法 ・Uカットシール材充填工法 ・シール工法 (4.3.1) 燻製処理 ・露筋錆止及び樹脂モルタル充填 ・樹脂モルタル充填 (4.4.1)																				
	モルタル浮処理	・モルタル塗替工法 ・充填工法 (4.6.3) ・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法																				
	既存塗膜除去	・サンダー工法 ・高圧水洗工法 ・水洗い工法 (4.6.3) 下地調整 ・C-1 ※C-2 ・CM-1 ・CM-2 (4.6.4)																				
	2 ALC等吹付改修	燻製処理 ※露筋錆止及び樹脂モルタル充填 ・樹脂モルタル充填 (4.4.1) 既存塗膜除去 ・サンダー工法 ※高圧水洗工法 ・水洗い工法 (4.6.3) 下地調整 ※C-1 ・E (4.6.4)																				
	3 仕上塗材仕上	(4.6.5) <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>仕上げ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・外装薄塗材S1</td> <td>形状 : ・砂壁調 ・ゆず肌</td> </tr> <tr> <td>・外装薄塗材E</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・薄層塗材E</td> <td>形状 : ・ゆず肌 ・凹凸模様 ・凸凹処理</td> </tr> <tr> <td>・防水形薄層塗材E</td> <td>外観 : ※つやあり ・つやなし ・メタリック</td> </tr> </tbody> </table>	種別	仕上げ	・外装薄塗材S1	形状 : ・砂壁調 ・ゆず肌	・外装薄塗材E		・薄層塗材E	形状 : ・ゆず肌 ・凹凸模様 ・凸凹処理	・防水形薄層塗材E	外観 : ※つやあり ・つやなし ・メタリック										
種別	仕上げ																					
・外装薄塗材S1	形状 : ・砂壁調 ・ゆず肌																					
・外装薄塗材E																						
・薄層塗材E	形状 : ・ゆず肌 ・凹凸模様 ・凸凹処理																					
・防水形薄層塗材E	外観 : ※つやあり ・つやなし ・メタリック																					
4 タイル張替	工法 : ※タイル部分張替工法 ・タイル張替工法 (4.5.7.8)																					
5 タイルピンニング	※注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 (4.4.13.14) ・注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法																					

⑤ 建具改修工事	1 改修工法	(5.1.3) <table border="1"> <thead> <tr> <th>建具の種類</th> <th>かぎせ工法</th> <th>撤去工法</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・アルミニウム製建具</td> <td>・</td> <td>・</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・鋼製建具</td> <td>・外部</td> <td>・</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・内部</td> <td>・</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・鋼製軽量建具</td> <td>・</td> <td>・</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ステンレス製建具</td> <td>・</td> <td>・</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	建具の種類	かぎせ工法	撤去工法	備考	・アルミニウム製建具	・	・		・鋼製建具	・外部	・			・内部	・		・鋼製軽量建具	・	・		・ステンレス製建具	・	・												
	建具の種類	かぎせ工法	撤去工法	備考																																	
	・アルミニウム製建具	・	・																																		
	・鋼製建具	・外部	・																																		
		・内部	・																																		
	・鋼製軽量建具	・	・																																		
	・ステンレス製建具	・	・																																		
	2 アルミニウム製建具	外部に面する建具 (表5.2.1) <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>耐風圧性</th> <th>気密性</th> <th>水密性</th> <th>枠見込み(mm)</th> <th>施工箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※A種</td> <td>S-4</td> <td>※A-3</td> <td></td> <td>※70</td> <td>※図示</td> </tr> <tr> <td>・B種</td> <td>S-5</td> <td>・</td> <td>※W-4</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・C種</td> <td>S-6</td> <td>A-4</td> <td>W-5</td> <td>100</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> 表面処理 (表5.2.2) ・BB-1(無着色) ・BB-2(・ブラウン系 ・ブラック ・ステンカラー) 屋内建具 (表5.2.2) 表面処理 ※C種又はBB-1種 ・C種又はBB-2種(※ブラウン系 ・ブラック ・ステンカラー)	種別	耐風圧性	気密性	水密性	枠見込み(mm)	施工箇所	※A種	S-4	※A-3		※70	※図示	・B種	S-5	・	※W-4	・	・	・C種	S-6	A-4	W-5	100												
	種別	耐風圧性	気密性	水密性	枠見込み(mm)	施工箇所																															
	※A種	S-4	※A-3		※70	※図示																															
	・B種	S-5	・	※W-4	・	・																															
	・C種	S-6	A-4	W-5	100																																
③ 網戸	防虫網 (5.2.3) 網の種類 ※ガラス繊維入り合成樹脂製 ・合成樹脂製 ・ステンレス製(SUS316) 形式 ※外部可動式 ・固定式																																				
4 鋼製建具	外部に面する建具 (表5.2.1) <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>耐風圧性</th> <th>気密性</th> <th>水密性</th> <th>枠見込み(mm)</th> <th>施工箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※A種</td> <td>S-4</td> <td>※A-3</td> <td></td> <td>・70</td> <td>※図示</td> </tr> <tr> <td>・B種</td> <td>S-5</td> <td>・</td> <td>※W-4</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・C種</td> <td>S-6</td> <td>A-4</td> <td>W-5</td> <td>100</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> ※簡易気密型ドアセット(耐風圧性S-3) ・A種(表5.2.1による) ※建具図による ・マスターキーの製作 ※既存に合わせる ・新規製作 (5.7.4)	種別	耐風圧性	気密性	水密性	枠見込み(mm)	施工箇所	※A種	S-4	※A-3		・70	※図示	・B種	S-5	・	※W-4	・	・	・C種	S-6	A-4	W-5	100													
種別	耐風圧性	気密性	水密性	枠見込み(mm)	施工箇所																																
※A種	S-4	※A-3		・70	※図示																																
・B種	S-5	・	※W-4	・	・																																
・C種	S-6	A-4	W-5	100																																	
5 鋼製軽量建具	※簡易気密型ドアセット(耐風圧性S-3) ・A種(表5.2.1による) ※建具図による																																				
6 建具用金物	・マスターキーの製作 ※既存に合わせる ・新規製作 (5.7.4)																																				
7 自動ドア開閉装置	※製造所標準製作規定寸法許容差による																																				
8 重量シャッター	センサーの種類 ※光線(反射)センサー ・タッチスイッチ (表5.8.3) ・熱線センサー ・多機能トイレスイッチ ※補助光電センサー																																				
9 軽量シャッター	外部の管理用、外壁用防火シャッターの耐風圧強度 (5.11.2) ・600Pa ※850Pa ・1,200Pa 開閉形式 ※手動式 ・上部電動式(手動併用) スラット 材質 ※塗装済亜鉛めっき鋼板 (5.11.4) 形状 ※インローッキング形 ・オーバーラッピング形																																				
10 ガラス窓	※シーリング材 ・ガスケット																																				
11 ガラスフィルム	JIS A 5759:2016による <table border="1"> <thead> <tr> <th>凡例名</th> <th>貼方向</th> <th>衝撃破壊応力防止</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※内貼</td> <td>・外貼</td> <td>※あり ・なし</td> <td>3Mジャパン製 ファサラ 不透明マットタイプ</td> </tr> </tbody> </table>	凡例名	貼方向	衝撃破壊応力防止	備考	※内貼	・外貼	※あり ・なし	3Mジャパン製 ファサラ 不透明マットタイプ																												
凡例名	貼方向	衝撃破壊応力防止	備考																																		
※内貼	・外貼	※あり ・なし	3Mジャパン製 ファサラ 不透明マットタイプ																																		
12 壁紙	大きさ ・30組用 ・60組用 ・120組用																																				
⑥ 内装改修工事	① 改修後の清掃	清掃範囲 ※工事範囲内と工事用通路 ・建物内全体 (6.2.2)																																			
	② ビニル床シート(FS)	(6.8.2) <table border="1"> <thead> <tr> <th>凡例名</th> <th>仕様(商品名の場合は同等品とする)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>東リ(株) 消費NSTワレN/W</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	凡例名	仕様(商品名の場合は同等品とする)	備考		東リ(株) 消費NSTワレN/W																														
	凡例名	仕様(商品名の場合は同等品とする)	備考																																		
		東リ(株) 消費NSTワレN/W																																			
	3 ビニル床タイル(KT)	(6.8.2) <table border="1"> <thead> <tr> <th>凡例名</th> <th>仕様(商品名の場合は同等品とする)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	凡例名	仕様(商品名の場合は同等品とする)	備考																																
	凡例名	仕様(商品名の場合は同等品とする)	備考																																		
4 タイルカーペット	(6.9.2) <table border="1"> <thead> <tr> <th>凡例名</th> <th>仕様(商品名の場合は同等品とする)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	凡例名	仕様(商品名の場合は同等品とする)	備考																																	
凡例名	仕様(商品名の場合は同等品とする)	備考																																			
5 フローリング	・ 根太張り工法 ・ 直張り工法 (6.11.2)																																				
6 畳	種別 ・A種 ・B種 ※C種 ・D種KT-III (6.12.2)																																				
⑦ ボード、合板	(6.13.2) <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>記号</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>規格等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○けい酸カルシウム板</td> <td>FK</td> <td>タイプ2(無石棉) (◎6・8・)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ロックウール化粧吸音板</td> <td>DR</td> <td>※フラットタイプ ・凹凸タイプ (※9・12) (※12(不燃)・15)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・せっこうボード</td> <td>GB-R</td> <td>※12.5(不燃) ※9.5(準不燃)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○化粧せっこうボード</td> <td>GB-D</td> <td>※9.5(準不燃) ・9.5(不燃) ・12.5(不燃)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・化粧せっこうボード(杉芯柄)</td> <td>GB-D(S)</td> <td>※9.5(準不燃) ・12.5(不燃)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・不燃積層せっこうボード</td> <td>GB-NC</td> <td>・9.5(不燃、化粧) ※9.5(不燃、素地)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・シーリングせっこうボード</td> <td>GB-S</td> <td>12.5(不燃)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・強化せっこうボード</td> <td>GB-F</td> <td>・12.5(不燃) ・15.0(不燃) ※21.0(不燃)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	種類	記号	厚さ(mm)	規格等	○けい酸カルシウム板	FK	タイプ2(無石棉) (◎6・8・)		・ロックウール化粧吸音板	DR	※フラットタイプ ・凹凸タイプ (※9・12) (※12(不燃)・15)		・せっこうボード	GB-R	※12.5(不燃) ※9.5(準不燃)		○化粧せっこうボード	GB-D	※9.5(準不燃) ・9.5(不燃) ・12.5(不燃)		・化粧せっこうボード(杉芯柄)	GB-D(S)	※9.5(準不燃) ・12.5(不燃)		・不燃積層せっこうボード	GB-NC	・9.5(不燃、化粧) ※9.5(不燃、素地)		・シーリングせっこうボード	GB-S	12.5(不燃)		・強化せっこうボード	GB-F	・12.5(不燃) ・15.0(不燃) ※21.0(不燃)	
種類	記号	厚さ(mm)	規格等																																		
○けい酸カルシウム板	FK	タイプ2(無石棉) (◎6・8・)																																			
・ロックウール化粧吸音板	DR	※フラットタイプ ・凹凸タイプ (※9・12) (※12(不燃)・15)																																			
・せっこうボード	GB-R	※12.5(不燃) ※9.5(準不燃)																																			
○化粧せっこうボード	GB-D	※9.5(準不燃) ・9.5(不燃) ・12.5(不燃)																																			
・化粧せっこうボード(杉芯柄)	GB-D(S)	※9.5(準不燃) ・12.5(不燃)																																			
・不燃積層せっこうボード	GB-NC	・9.5(不燃、化粧) ※9.5(不燃、素地)																																			
・シーリングせっこうボード	GB-S	12.5(不燃)																																			
・強化せっこうボード	GB-F	・12.5(不燃) ・15.0(不燃) ※21.0(不燃)																																			
⑧ 壁紙	(6.14.2) <table border="1"> <thead> <tr> <th>凡例名</th> <th>種類</th> <th>防火性能</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※ビニル</td> <td>・木質 ・無機質 ・オレフィン</td> <td>※不燃・準不燃・難燃</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	凡例名	種類	防火性能	備考	※ビニル	・木質 ・無機質 ・オレフィン	※不燃・準不燃・難燃																													
凡例名	種類	防火性能	備考																																		
※ビニル	・木質 ・無機質 ・オレフィン	※不燃・準不燃・難燃																																			

9 化粧塩ビシート	⑩ メラミン化粧板	3M ダイノックフィルム 同等品 アイカ工業 セラール セルサス 同等品																															
	11 断熱材	・グラスウール 密度(kg/*) ・16 ※24 ・32 ・ポリスチレンフォーム2種b t50(採光取り部)																															
	12 タイル	(6.16.3~4) <table border="1"> <thead> <tr> <th>凡例名</th> <th>大きさ</th> <th>役物</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>・有 ・無</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・有 ・無</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	凡例名	大きさ	役物	備考			・有 ・無				・有 ・無																				
凡例名	大きさ	役物	備考																														
		・有 ・無																															
		・有 ・無																															
13 セルフレバリング材塗	材料 ※セメント系 ・せっこう系 (6.17.2) 標準塗厚 ・10 ※15 ・20 (6.17.3)																																
	① 下地調整	(7.2.2~7) (表7.2.1~7) <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">下地面の種類</th> <th>下地調整の種別</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>木部</td> <td></td> <td>・RA種 ※RB種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面</td> <td></td> <td>・RA種 ※RB種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき面</td> <td></td> <td>・RA種 ※RB種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき面(鋼製建具)</td> <td></td> <td>※RB種 ・RC種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>モルタル、プラスター面</td> <td></td> <td>・RA種 ※RB種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリート、ALCパネル面</td> <td></td> <td>・RA種 ※RB種</td> <td>(2-U/E)、(2-ASE)及び(2-FUE)は除く</td> </tr> <tr> <td>せっこうボード、その他ボード面</td> <td></td> <td>・RA種 ※RB種</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> 既存モルタル下地面等のひび割れ部の補修 (表7.2.4~6) ・行わない ・行う	下地面の種類		下地調整の種別	備考	木部		・RA種 ※RB種		鉄鋼面		・RA種 ※RB種		亜鉛めっき面		・RA種 ※RB種		亜鉛めっき面(鋼製建具)		※RB種 ・RC種		モルタル、プラスター面		・RA種 ※RB種		コンクリート、ALCパネル面		・RA種 ※RB種	(2-U/E)、(2-ASE)及び(2-FUE)は除く	せっこうボード、その他ボード面		・RA種 ※RB種
下地面の種類		下地調整の種別	備考																														
木部		・RA種 ※RB種																															
鉄鋼面		・RA種 ※RB種																															
亜鉛めっき面		・RA種 ※RB種																															
亜鉛めっき面(鋼製建具)		※RB種 ・RC種																															
モルタル、プラスター面		・RA種 ※RB種																															
コンクリート、ALCパネル面		・RA種 ※RB種	(2-U/E)、(2-ASE)及び(2-FUE)は除く																														
せっこうボード、その他ボード面		・RA種 ※RB種																															
⑦ 塗装改修工事	① アズベスト分析	・行う(下表による) (9.1.1) <table border="1"> <thead> <tr> <th>部位、材料名など</th> <th>調査方法</th> <th>(1材料あたりの試料数)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>※定性分析(※1・3)</td> <td>※定量分析(※1・3)</td> </tr> </tbody> </table>	部位、材料名など	調査方法	(1材料あたりの試料数)		※定性分析(※1・3)	※定量分析(※1・3)																									
	部位、材料名など	調査方法	(1材料あたりの試料数)																														
	※定性分析(※1・3)	※定量分析(※1・3)																															
9 環境配慮庫改修工事																																	
⑩ その他工事	① トイレブース	表面仕上げ材 ※メラミン樹脂系化粧板 ・ポリ樹脂系化粧板 (標20.2.5) ドアエッジ ※指詰防止型 ・の字型 足形状 ※幅木型 ・足金物型																															
	2 階段滑り止め	※ステンレス製ゴム入り ・アルミ製ゴム入り ・真鍮製ゴム入り (標20.2.6) 取り付けは接着併用ビス留めとする。																															
	3 フラインド	※既存品再利用(※脱着・養生) ・新設 (標20.2.12) <table border="1"> <thead> <tr> <th>形式</th> <th>種類</th> <th>スラット仕様</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※横型</td> <td>※ギア式 ・コード式 ・操作棒式</td> <td>※アルミ製25mm ・アルミ製15mm</td> </tr> <tr> <td>・縦型</td> <td>※2本コード ・1本コード</td> <td>※ポリエステル ・ガラス繊維 ・アルミ</td> </tr> </tbody> </table>	形式	種類	スラット仕様	※横型	※ギア式 ・コード式 ・操作棒式	※アルミ製25mm ・アルミ製15mm	・縦型	※2本コード ・1本コード	※ポリエステル ・ガラス繊維 ・アルミ																						
	形式	種類	スラット仕様																														
	※横型	※ギア式 ・コード式 ・操作棒式	※アルミ製25mm ・アルミ製15mm																														
	・縦型	※2本コード ・1本コード	※ポリエステル ・ガラス繊維 ・アルミ																														
	4 ロールスクリーン	操作 ・コード式 ・チェーン式 (標20.2.13)																															
5 カーテン	仕様 ※レース+ドレープ ・ドレープ ・スクールカーテン (標20.2.14) 形式 ※引分 ・片引 操作 ・電動 ・引きひも ※手引 ひだ ・フランスひだ(三つひだ) ※箱ひだ(二つひだ) ・プレーンひだ																																
6 カーテンレール	材料 ・鋼板 ・ステンレス板 ・アルミ板ロール ※アルミ成型 (標20.2.14) 強さ区分 (JIS A 4802) ・10-60 ※10-90																																
⑦ 天井点検口	形状 ※隠蔽タイプ ・目地タイプ																																
注意事項	・工事中は園児及び職員の安全を最優先にし、事故等なきよう注意する事。 万が一トラブル等が発生した場合は請負者の責任にて対処すること。 ・工事完了後に工事施工範囲および工事により既存施設を汚した場所を清掃すること。 ・原則、工事場所に資材等を放置しないこと。 ・施工に際し、既設取り合いをよく調査し既存施設の機能を低下させてはならない。 ・工事施工中以外は、同室既存トイレを使用できるようにすること。																																
	DRAWING NAME	SCALE	No. 211115																														
特記仕様書		NOSCALE	A																														
			1 / 5																														



TITLE
あざい認定こども園乳児棟トイレ改修工事

DRAWING NAME
特記仕様書

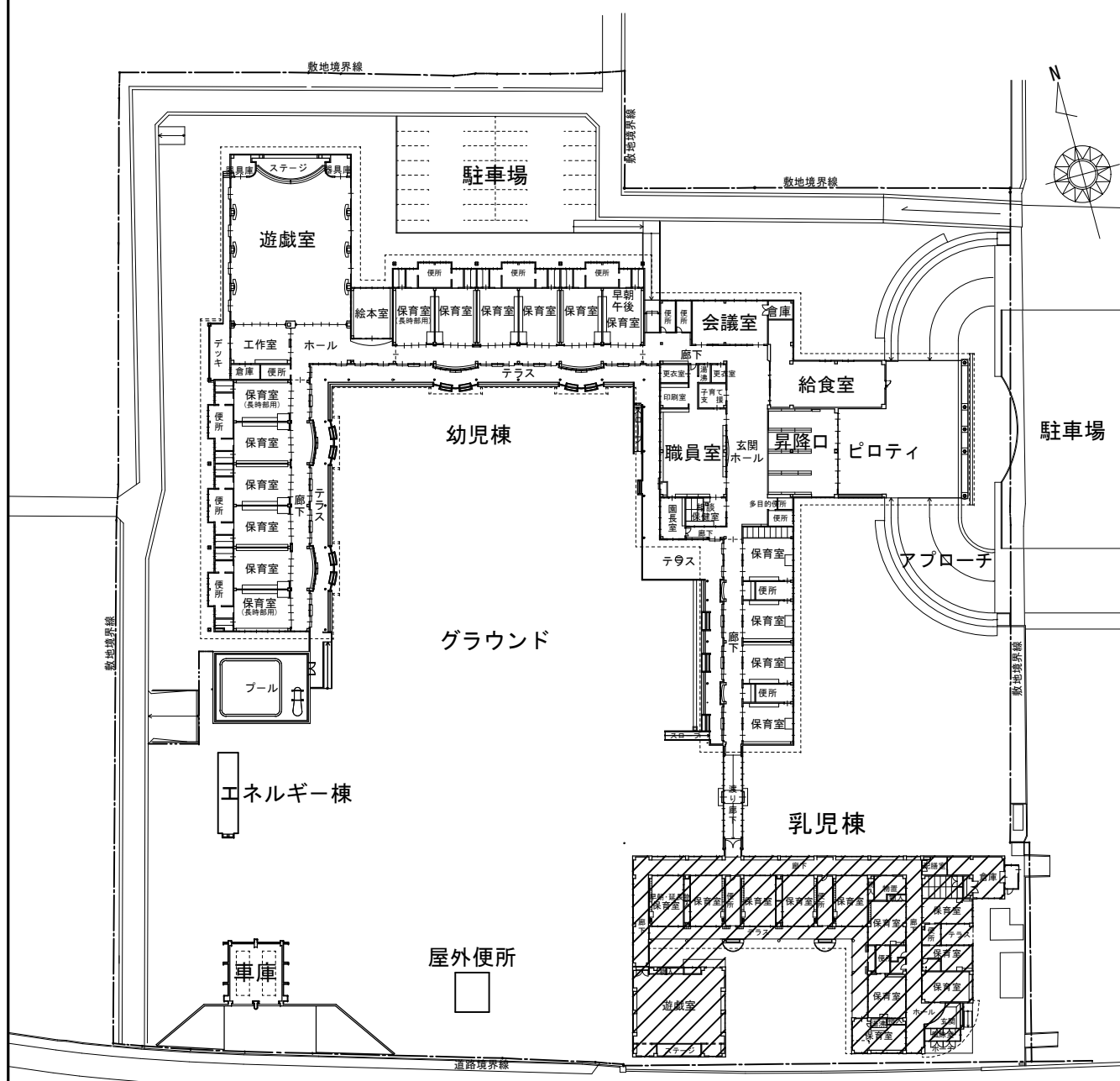
SCALE
NOSCALE

No. 211115
A

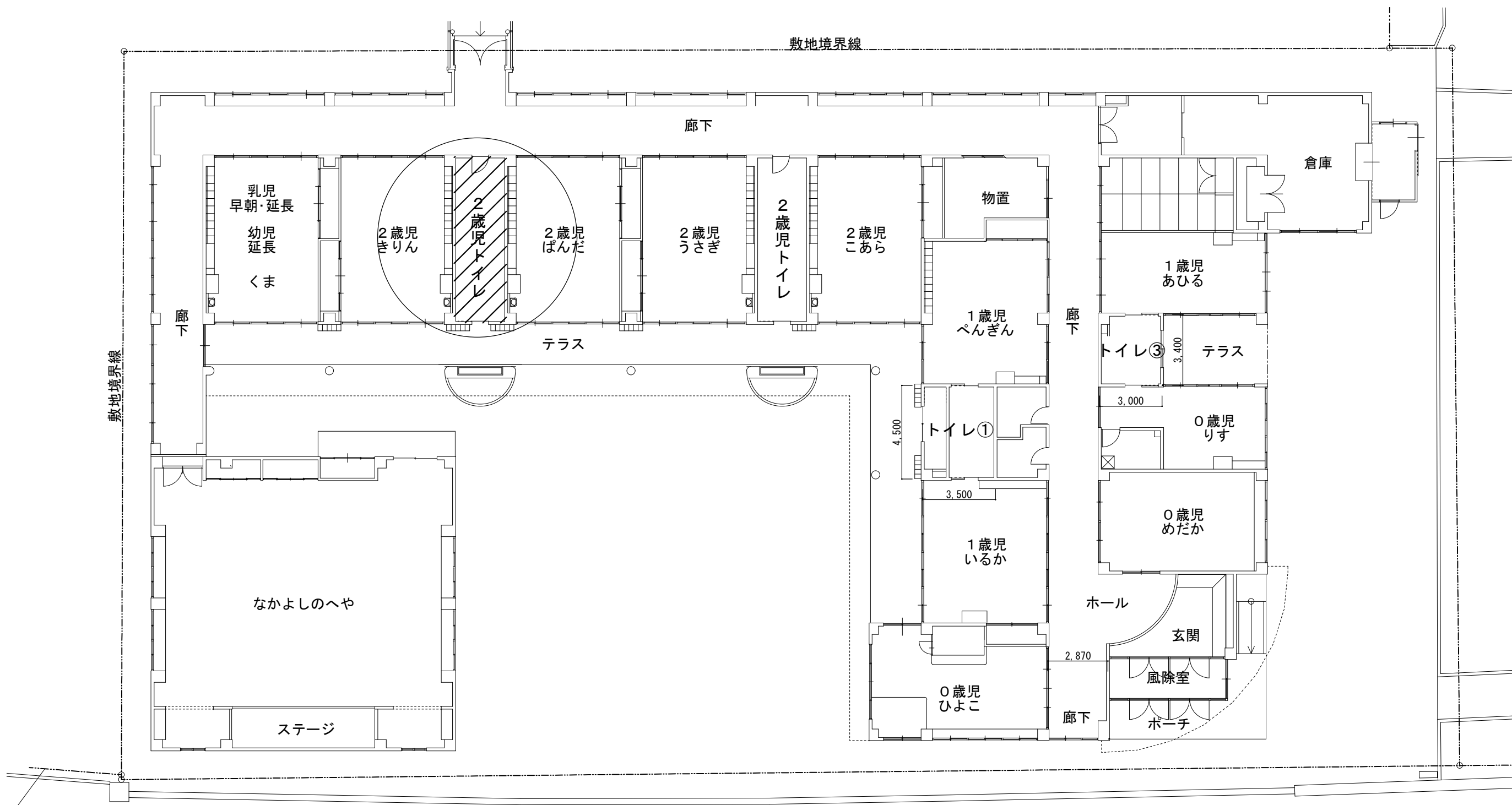
1 / 5

配置・平面図 S=1/1000

乳児棟 平面図 S=1/200



 : 乳児棟



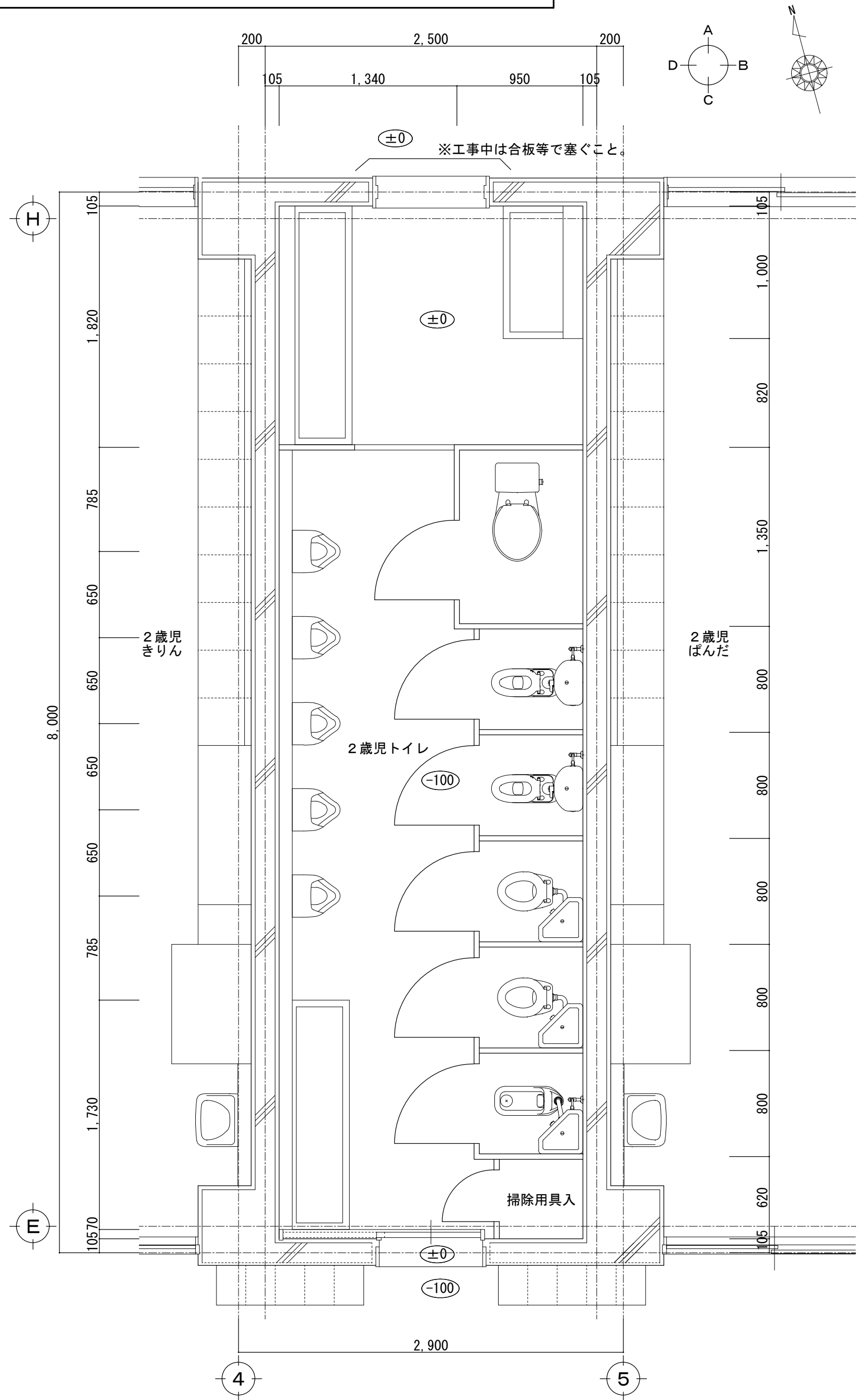
 : 工事範囲



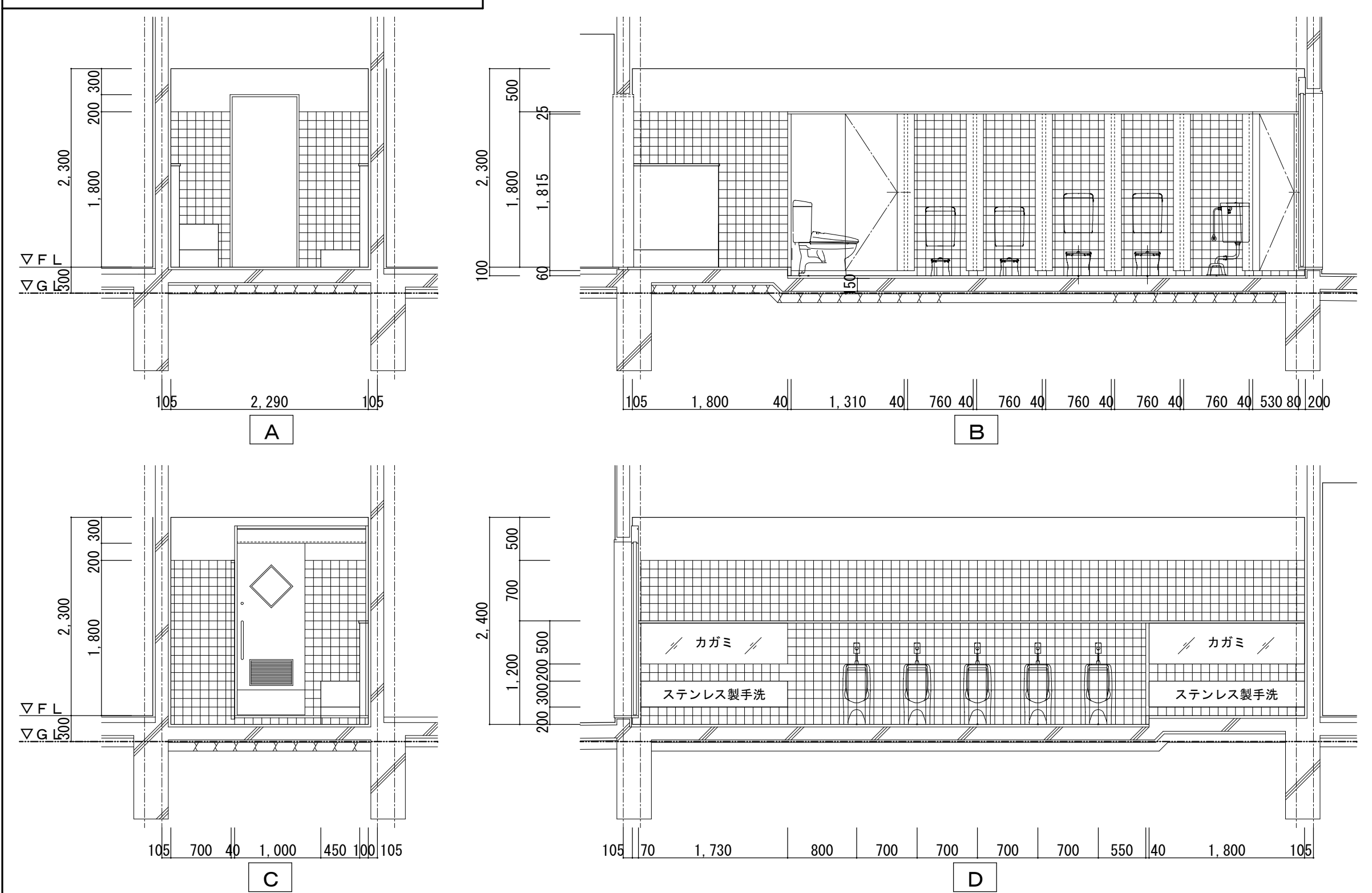
TITLE
あざい認定こども園乳児棟トイレ改修工事

DRAWING NAME	SCALE	No.	202210
配置・平面図	1/1000	A	2
乳児棟 平面図	1/200		5

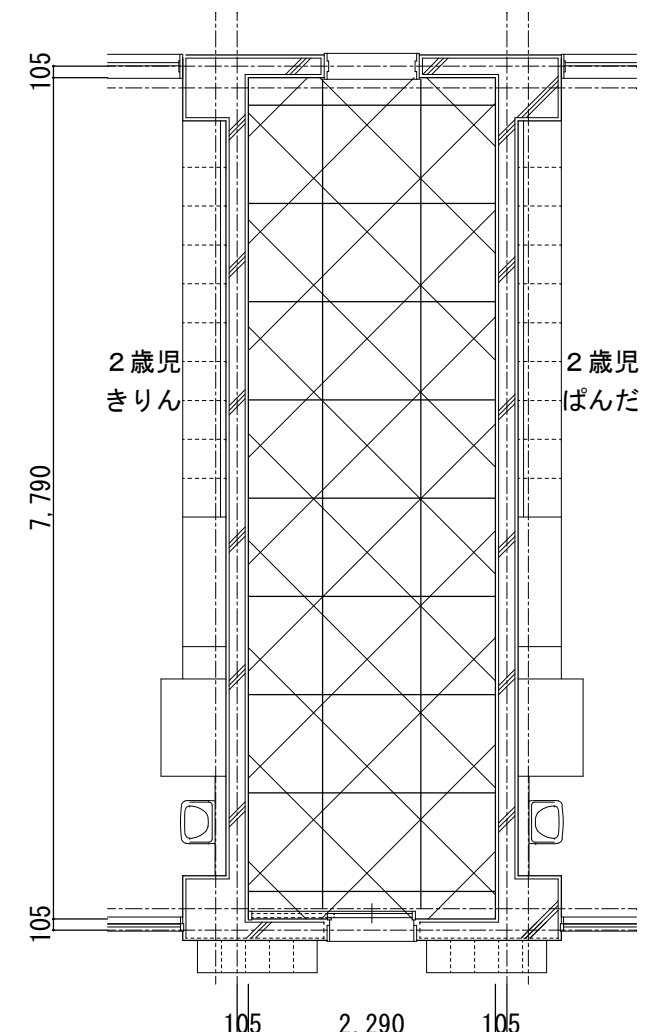
2歳児トイレ 平面詳細図【現況・解体】 S=1/30



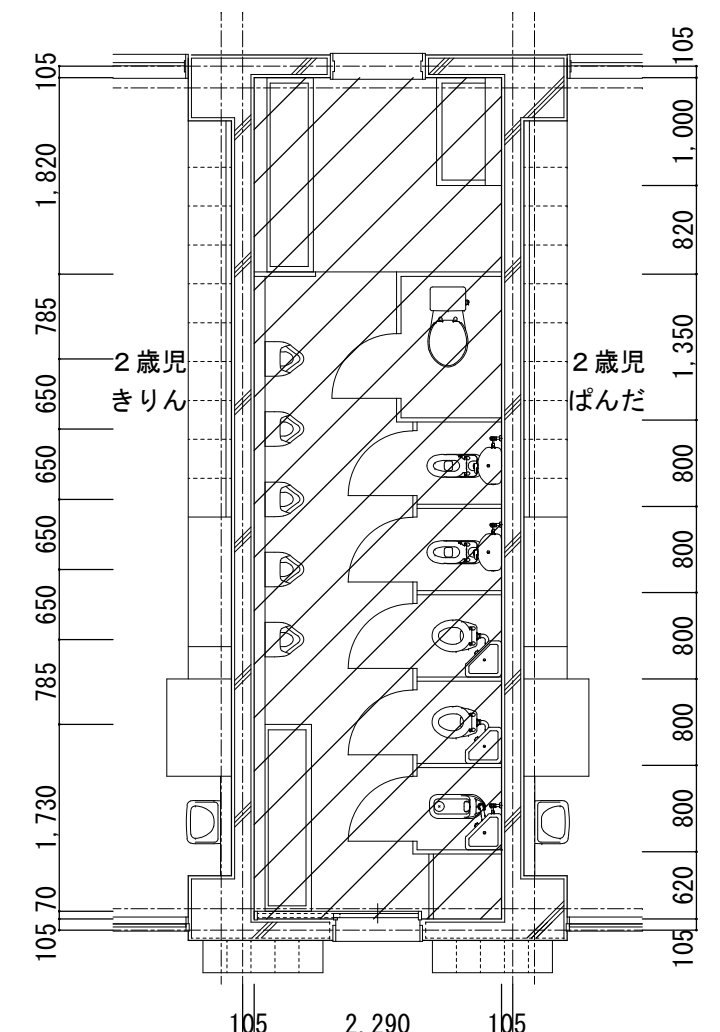
展開図【現況・解体】 S=1/50



天井伏図 S=1/70



解体図 S=1/70



トイレ② 2歳児トイレ 現況・解体仕上表	
手洗床	ビニールシート貼 下地モルタル共解体撤去 土間コンクリート t150 解体撤去 壁際カッター切のこと
トイレ床	モザイクタイル50角貼 下地モルタル共解体撤去 土間コンクリート t150 解体撤去 壁際カッター切のこと
壁	磁器タイル100角貼 (撤去・モルタル補修を10㎡見込むこと) 一部モルタルEP塗り 全てのライニング壁解体撤去
天井	ケイカル板 76 VP 下地共解体撤去 (※7x8' 石含有建材) 廻り縁 解体撤去
建具	トイレブース 解体撤去 鋼製片引き戸 清掃
その他	面台・ステンレス手洗い 解体撤去

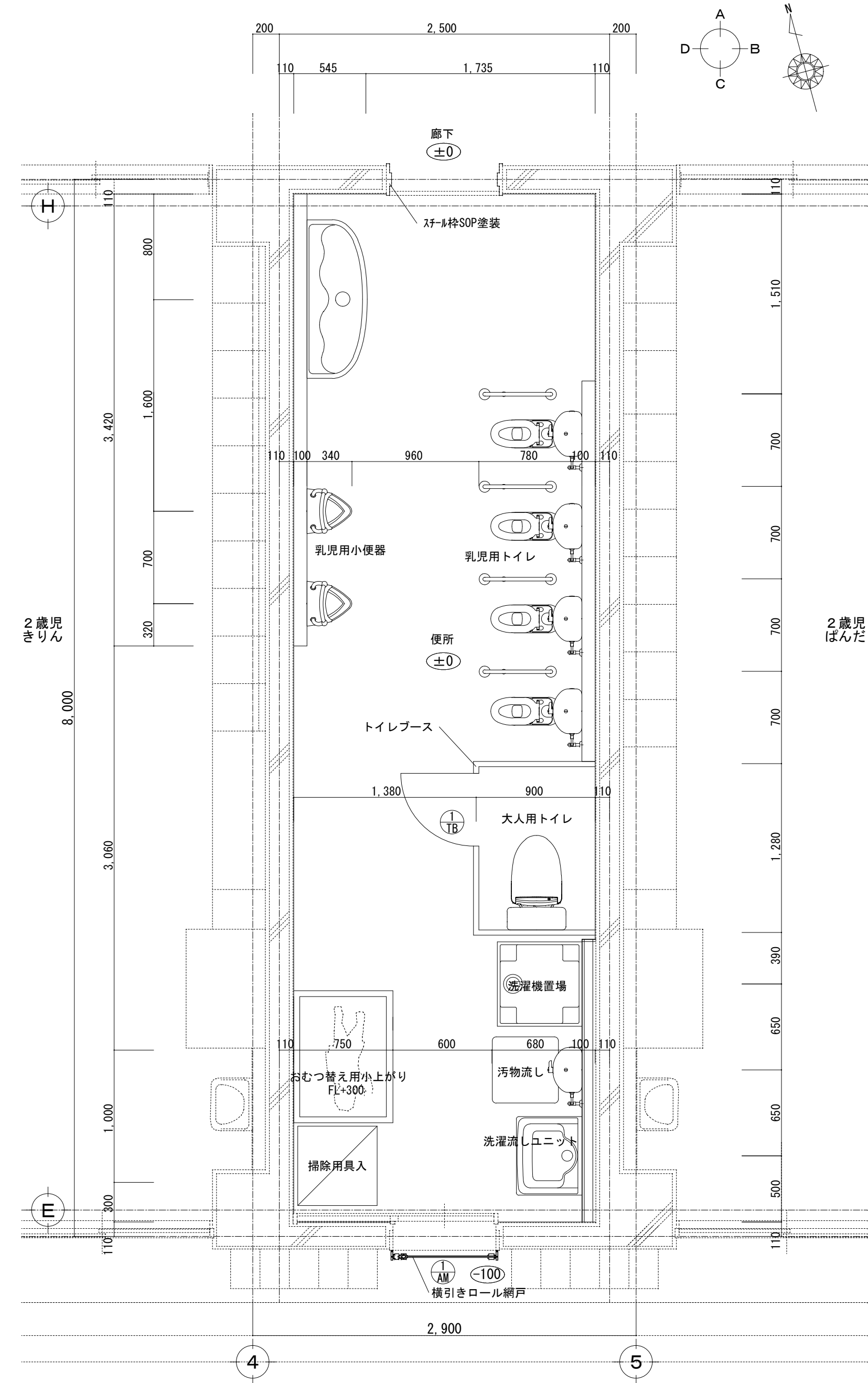
- : 床仕上・土間コンクリート共解体撤去範囲 壁際カッター切のこと
- : 天井仕上・下地鉄共解体撤去



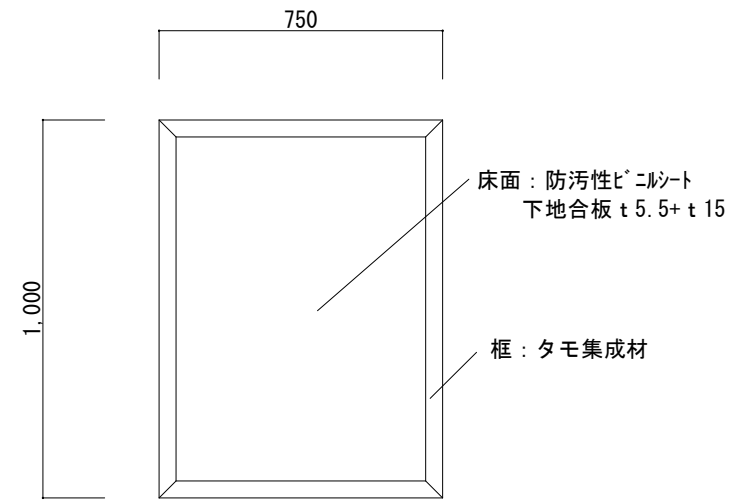
TITLE
あざい認定こども園乳児棟トイレ改修工事

DRAWING NAME	SCALE	No.	202210
平面詳細図【現況・解体】	1/30	A	3
展開図【現況・解体】	1/50		5

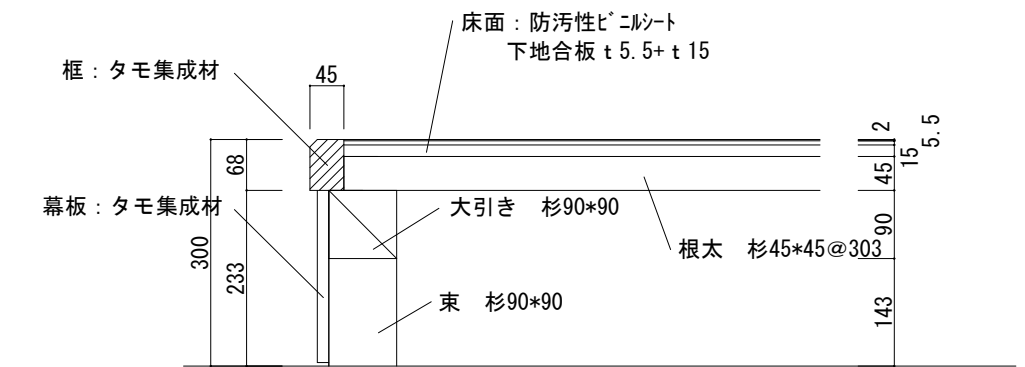
2歳児トイレ 平面詳細図【改修】 S=1/30



詳細図 (おむつ替え用小上がり) S=1/20、1/10



平面図

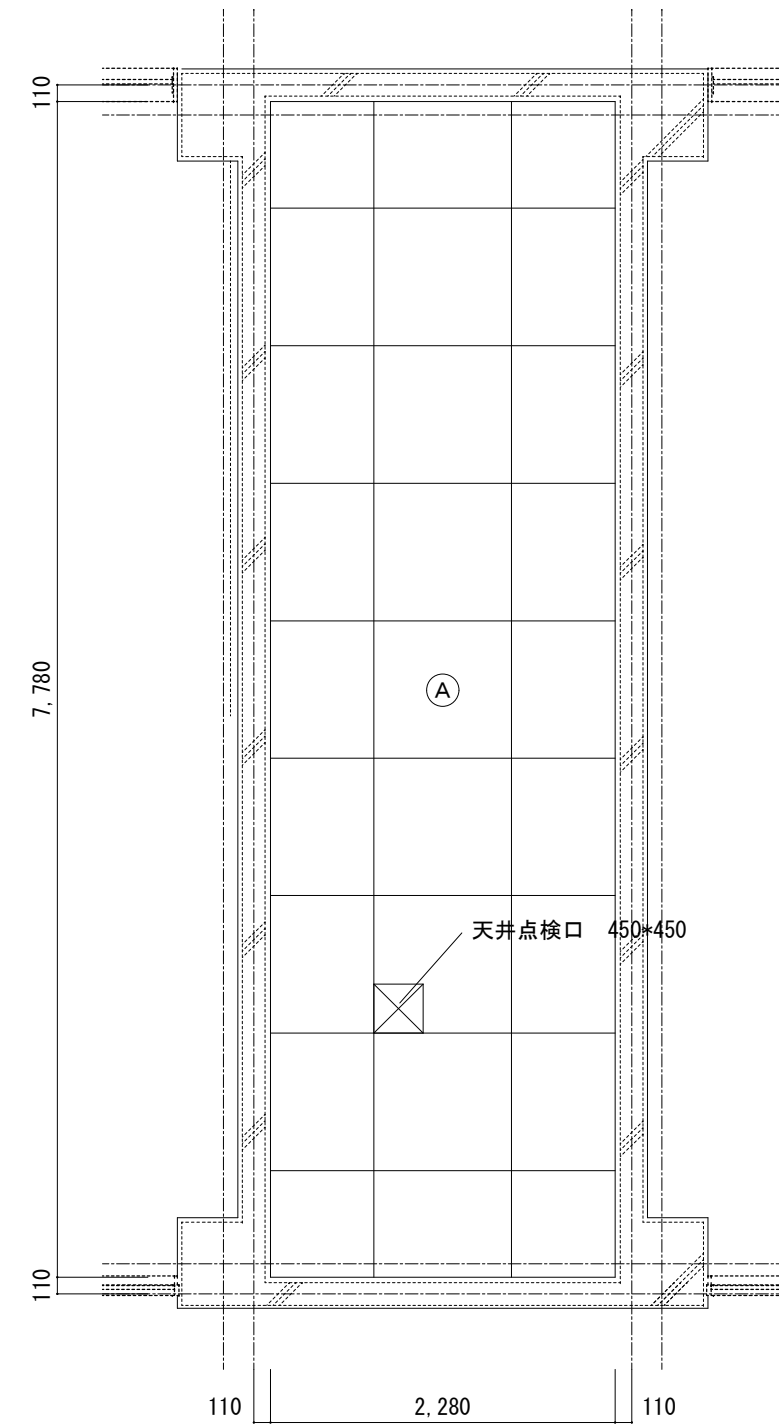


断面詳細図

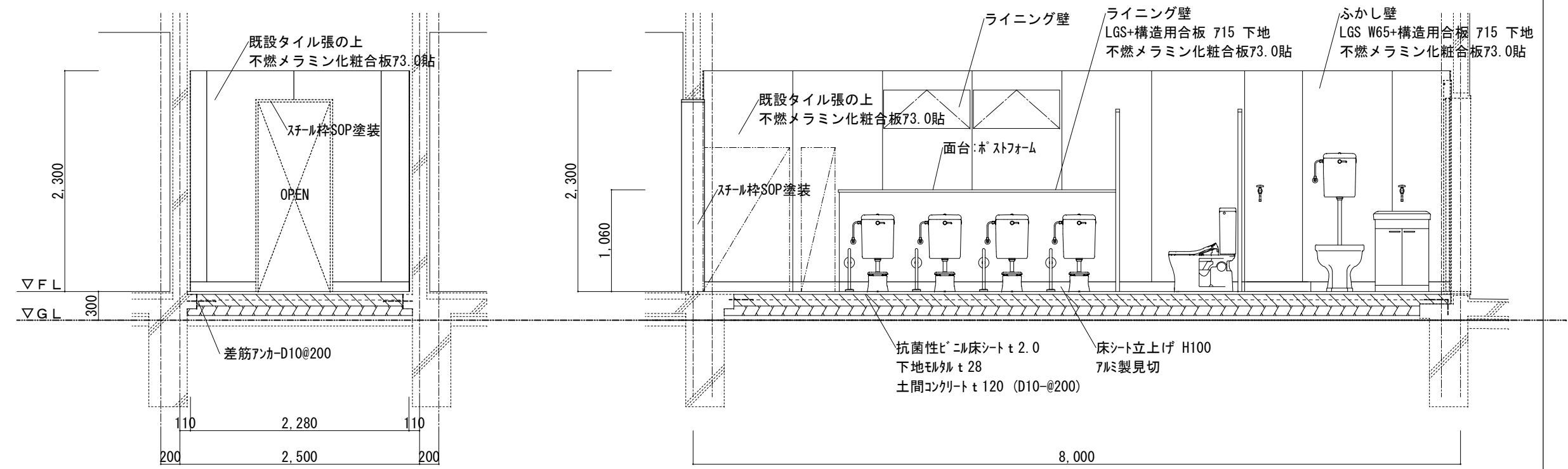
建具表・仕上げ表

	①TB トイレブース	①AM 横引きロール網戸
姿図		
材質・見込	メラミン化粧合板 40	アルミ
金物等	グレティヒンジ、表示錠、SUS巾木、指詰め防止	三方枠用補助枠、プランケット(ガラスファイバー)

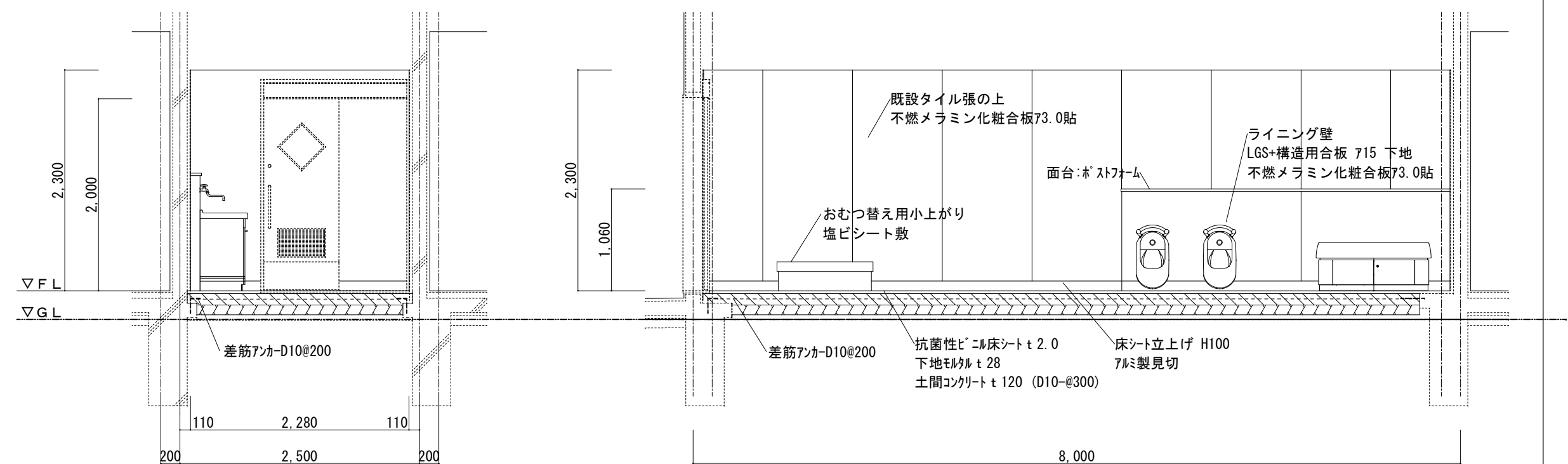
改修後仕上表	
床	抗菌性ビニル床シート 72.0貼 (モルタル下地) 土間コンクリート t150 D10@200 (Fc24-15-20) 差筋アンカーD10@200 ポリエチレンフィルムt0.15 砕石 t100
巾木	床材立上げ H=100 アルミ製見切
壁	既存タイル貼の上、不燃メラミン化粧合板 73.0貼 (一部 タイル撤去のうえモルタル補修を10㎡見込むこと。)
ライニング壁	不燃メラミン化粧合板73.0貼 LGS W65下地 構造用合板 715.0貼の上 面台: ポストフォーム
天井	LGS下地 GB-D 79.5 塩ビ製廻り縁 新設
建具	建具枠 (スチール) SOP塗装
家具	吊戸棚 LIXIL LCYU-905W 900*490*400 【2個】 掃除用具入れ ナイキ CP4N-AW 455*515*1790 【1個】



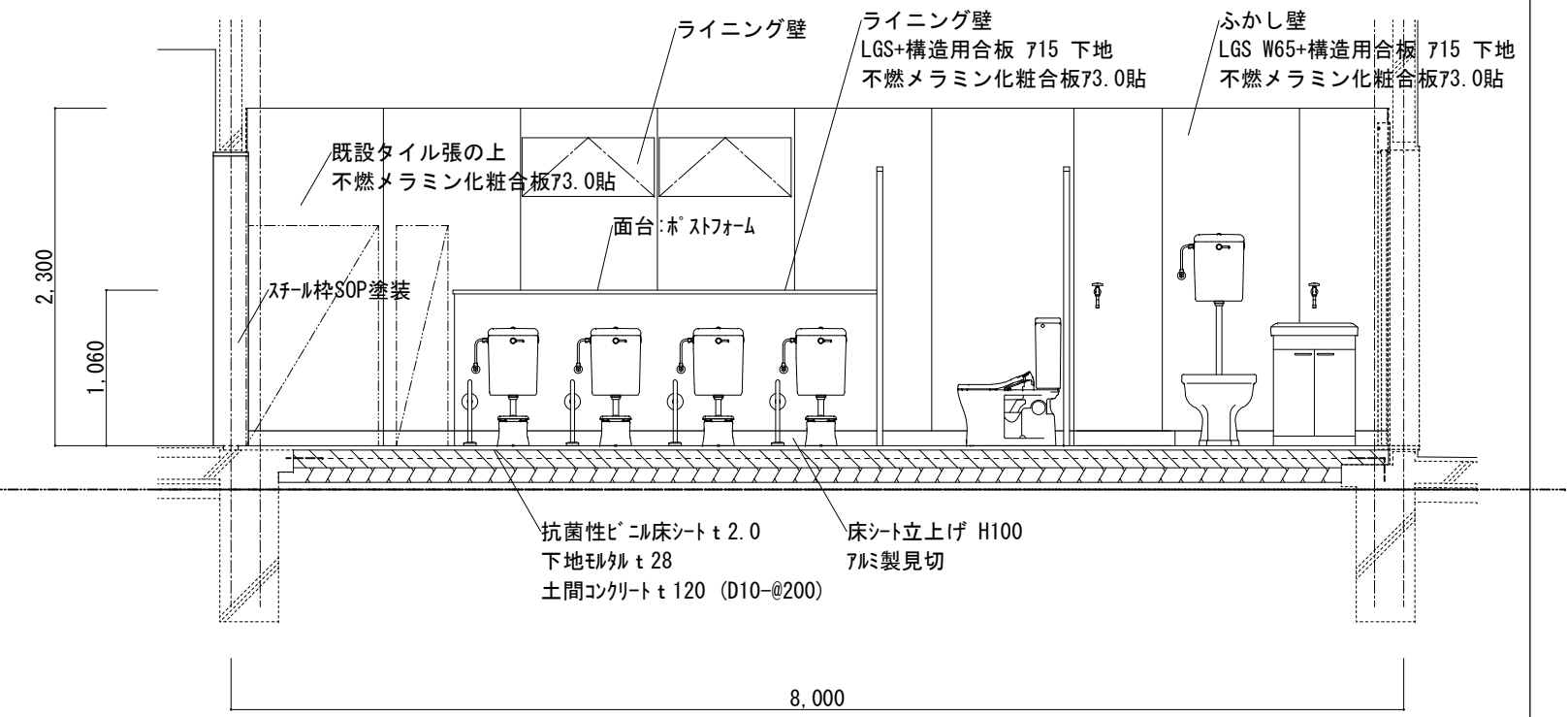
符号	部位	仕上
Ⓐ	天井	天井 : GB-D9.5 (LGS下地)
	廻り縁	塩ビ製



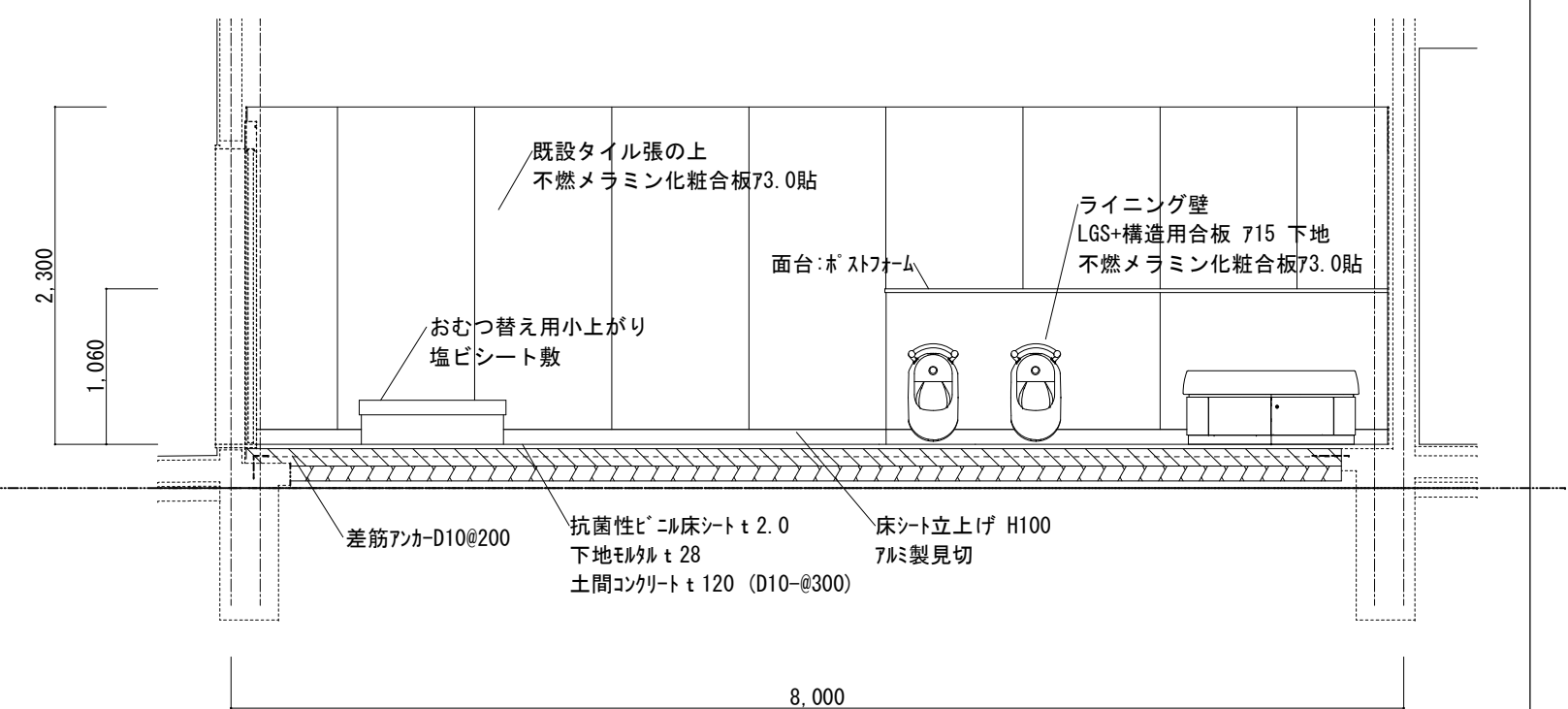
A



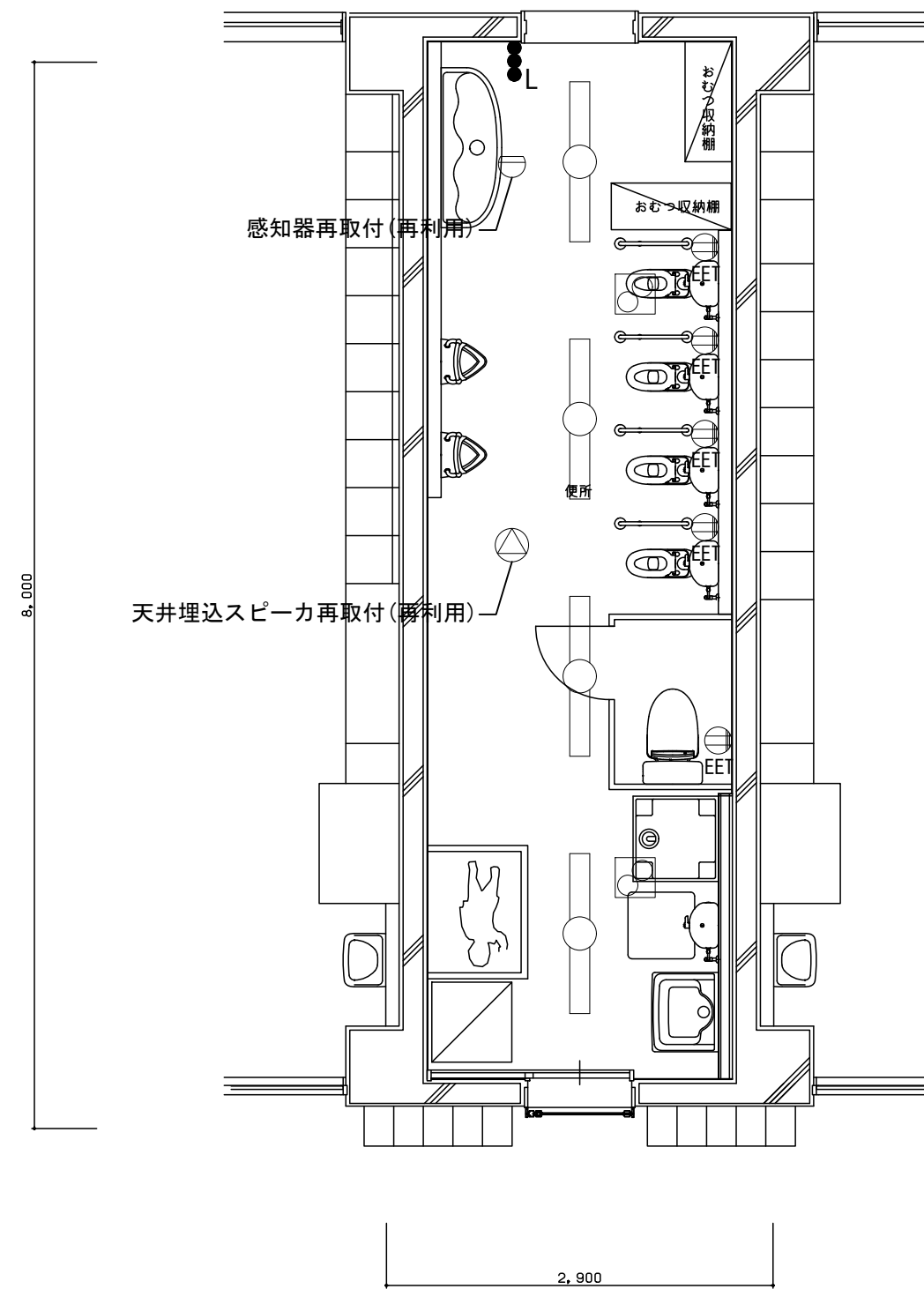
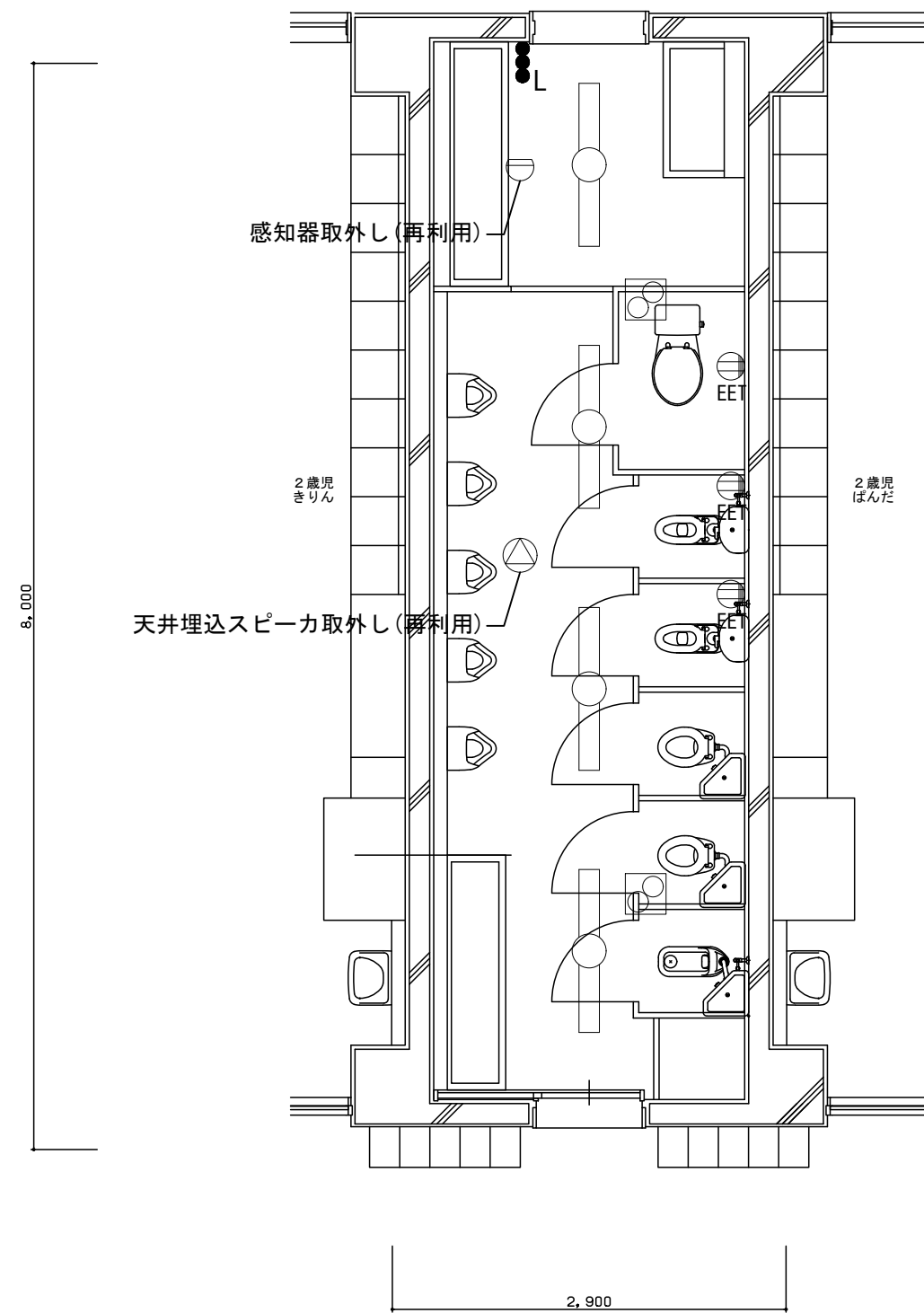
C



B



D



撤去器具リスト

記号	名称	摘要	処理	数量
	照明器具	40W1灯 天井直付形	撤去	4
	コンセント	2P*15A 接地極接地端子付	撤去	3
	換気扇	天井埋込形 ダクト用	撤去	2
	感知器		取外し	1
	スピーカ	天井埋込型	取外し	1
	片切スイッチ	1P15A	撤去	2
	ハイロツトスイッチ	1P15A 確認表示灯付	撤去	1

撤去器具リスト

記号	名称	摘要	処理	数量
	LED照明器具	40W1灯相当 2500lm 天井直付形	新設	4
	コンセント	2P*15A 接地極接地端子付(金属P)	新設	3
	換気扇	参考品番: VD-20ZC13	新設	2
	感知器		再取付	1
	スピーカ	天井埋込型	再取付	1
	片切スイッチ	1P15A	新設	2
	ハイロツトスイッチ	1P15A 確認表示灯付	新設	1

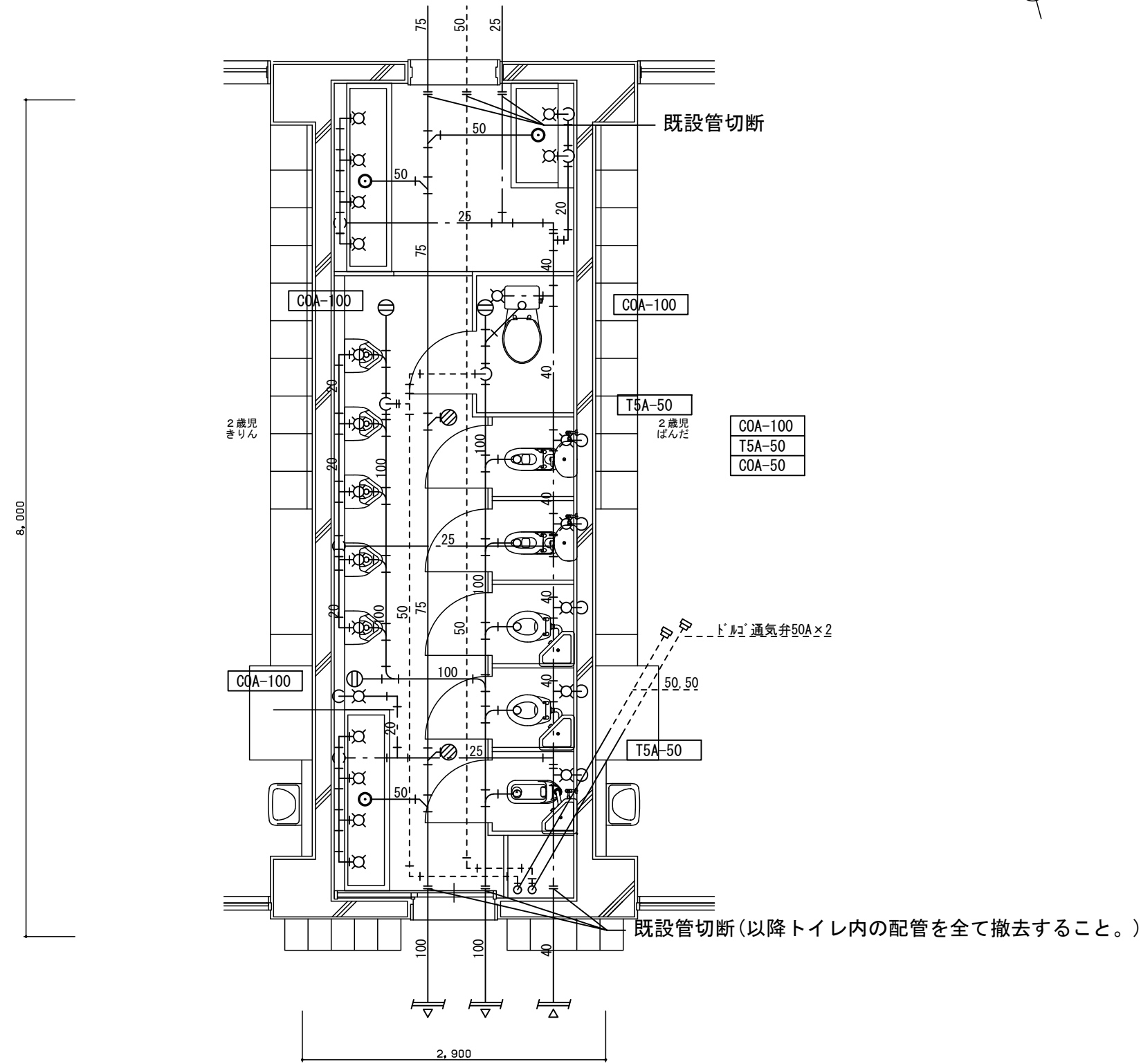
特記事項

各種器具の取替更新を行う。

更新に際して既設の配線等は流用するものとし、必要に応じて適宜延長すること。

コンセントの増設については既存のコンセント回路と同一回路で増設するものとする。

2歳児トイレ 給排水衛生設備図 【現況・撤去】



撤去器具リスト

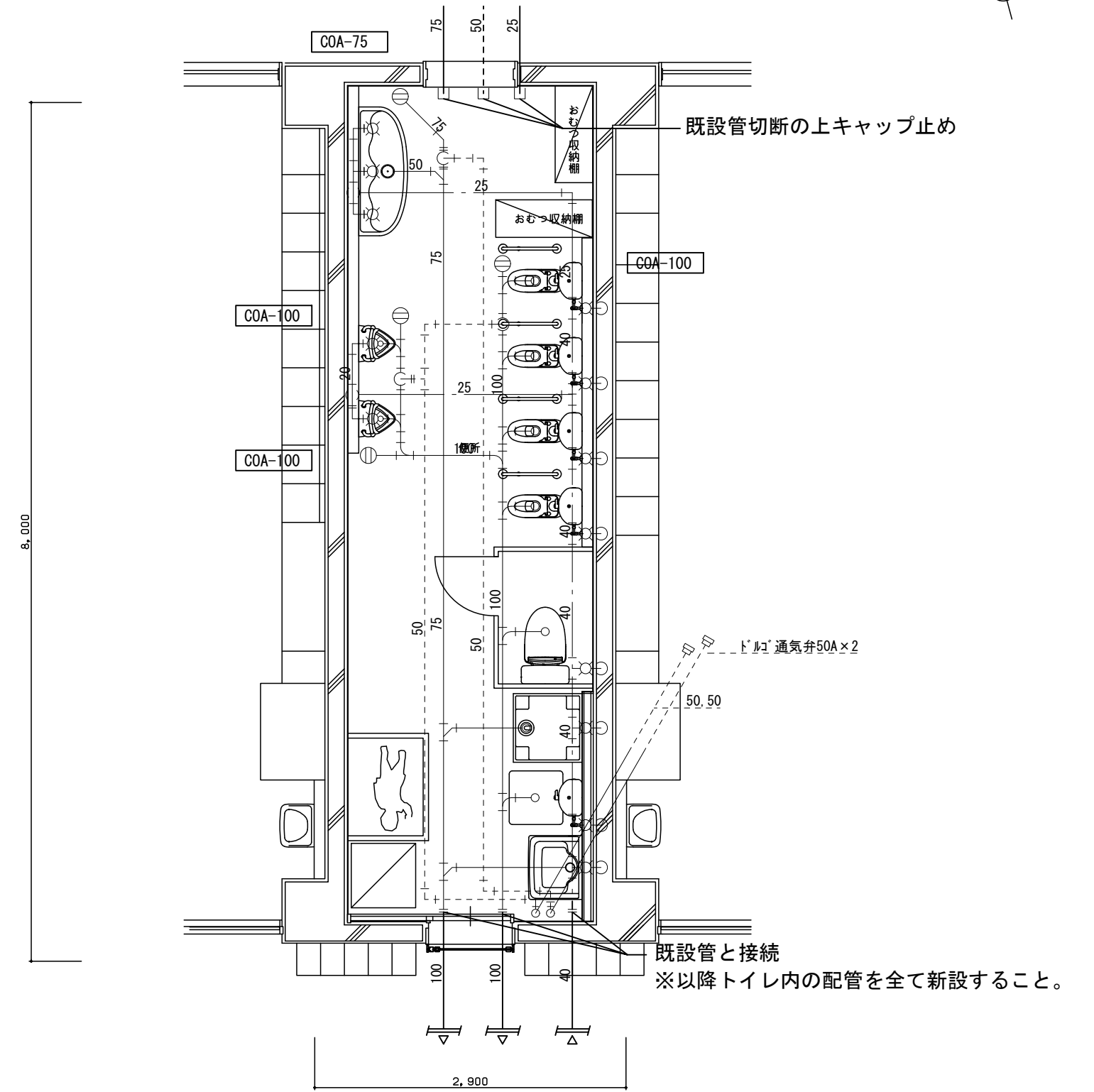
名称	品番	摘要	数量
幼児用大便器	-	便座等付属品一式共	4
幼児用大便器(和式)	-		1
幼児用小便器	-		5
洋式便器	-	便座等付属品一式共	1
横水栓	-		11

配管仕様

給水配管：硬質塩化ビニル管 H1VP

排水通気管：硬質塩化ビニル管 VP

2歳児トイレ 給排水衛生設備図 【改修】



新設器具リスト

名称	品番	摘要	数量
幼児用大便器	CS310B	1-2歳児用 タンク式	4
幼児用暖房便座	TCF41R	1-2歳児用	4
幼児用手摺	YYB10P2S	ぞう ベーパーホルダー付	4
幼児用小便器	U310GY	キッズグリップ付き	2
幼児用マルチシンク	SKL300LEAS	レバー水栓 500H	1
洗濯機パン	PWP640N2W	排水トラップ共	1
洗濯機用水栓	TW11R	緊急止水弁付	1
汚物流し	SKL330TNFP	タンク式 補助台・レバー水栓共	1
洗濯流しユニット	LAA604SA		1
横水栓	T130AUN13		1
洋式便器	CS597BCS	タンク式 掃除口付 手洗付	1
洗浄便座	TCF589AE	タッチスイッチ	1
紙巻器	TCF589AE	棚付二連	1

配管仕様

給水配管：硬質塩化ビニル管 H1VP

排水通気管：硬質塩化ビニル管 VP